

第60回年長者の祭典

1 開催主旨

高齢者の皆様の長寿をお祝いするとともに、高齢社会について考える契機とするための敬老行事の一環として実施し、さらに、現プランのビジョンをふまえて、人生100年時代の長寿を幸福に暮らすための意識醸成や行動変容への啓発イベントとして開催した。

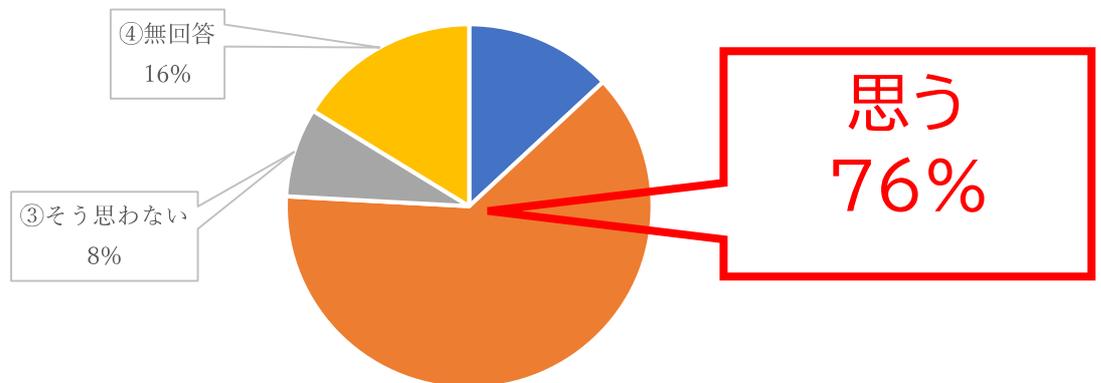
2 開催日 令和7年10月10日

3 参加者数 600名

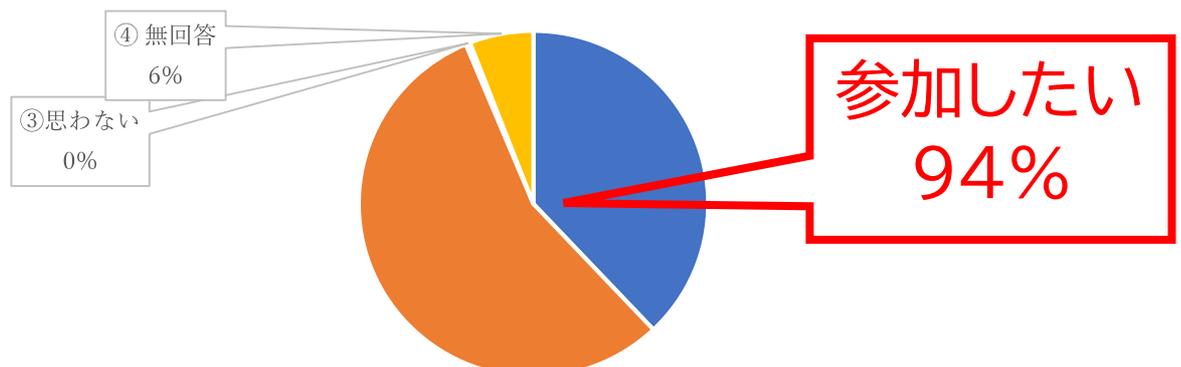
4 内容 別添のとおり

5 アンケート結果抜粋（回答者数253名）

Q.本イベントに参加して新しい事を始めたくになりましたか？



Q. 来年も参加したいと思いますか？



第60回

年長者の祭典



記念講演

平野レミ氏

Kitakyushu Action!
動かせ、未来。北九州市

夢に向かって! Go! Go! ご長寿! -シルバーエイジの新時代-

第一部 13:30~14:10

●市長・来賓挨拶 ●長寿者表彰(各区代表) ●高齢者福祉功労者等の表彰

第二部 14:25~16:15

14:25~14:45 **ジャズ演奏** サックス 田部 俊彦・ギター 森山 修

14:45~15:15 **記念講演** 料理愛好家・シャンソン歌手 平野レミ
[テーマ 平野レミのワンダフル人生]

15:20~16:10 **パネルディスカッション** -市長とパネラーによるディスカッション-
▶パネラー/田部俊彦・内山昌子・大熊充・柴田朋子・林田龍也・武内和久 ▶ファシリテーター/松永裕己

16:10~16:15 **決意表明式** 全員で歌♪と北九州アクション宣言

日時

令和7年10月10日(金)
13:30~16:15(開場 13:00)

抽選で100名様に  なす「小倉の大豊」プレゼント!!

場所

J:COM北九州芸術劇場大ホール
リバーウォーク北九州6階 北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11

★入場無料★

参加方法は裏面に記載

●主催/北九州市、北九州市社会福祉協議会、北九州市老人クラブ連合会 ●共催/生涯現役夢追塾

人生100年時代の長寿を幸福に暮らす

北九州市は、高齢者が健康で生涯現役を目指し、自分らしく安心して、人生100年時代を幸福に暮らすことができる「幸福長寿モデル都市」を目指しています。本祭典では、長寿をお祝いするとともに、経験と知識が豊かなシニアの皆様が夢を持って輝きながら、世代を超えて地域や社会にエンパワーメントする新時代のシニアの姿を北九州市から発信します。

記念講演ゲスト

ジャズ演奏



平野レミ

料理愛好家・シャンソン歌手

元気で明るいトークを活かし、テレビ・ラジオで活躍中。料理愛好家としての目からウロコのレシピは、特産物で町おこしにも貢献。野菜の皮や魚の骨まで活用し、食材を無駄なく使い切る「もったいない精神」を大切に、料理を通じてSDGsを実践・普及。その明るい人柄に加え、シャンソン熱唱ショットが話題となるなど、常に人々を魅了する。

主な書籍／「平野レミの作って幸せ・食べて幸せ」
「ド・レミの歌」等



第二部

オープニングパフォーマンス

サクソ奏者・田部俊彦（パネルディスカッションにも登壇）と世界中を旅して独自の音楽スタイルを持つギタリスト・森山修のDUO！

パネルディスカッション <パネラー>



内山 昌子 門司郷土会幹事

門司港地区の“生き字引”！山城屋デパート勤務経験を活かしてガイドを開始後、門司港レトロオープン時から観光案内所で活躍。長年のガイド経験で培われた知識と街歩き講座の講師も務める語り口で、奥深い門司港の魅力を伝える。



柴田 朋子 生涯現役夢追塾 卒業生

長年従事した医療現場で未来に悩む若者と出会い、「若者の夢は私の夢。共に考え、共に創る」を胸に生涯現役夢追塾に入塾。そこで得た新たな考えや人脈を活かして多世代交流の場づくりや若者支援に奔走。環境ミュージアムボランティアなど多方面で活躍。



武内 和久 北九州市長

東京大学法学部卒業後、家族の難病の経験から厚生労働省に入省し、医療・介護・障害・子育て・少子高齢化対策に従事。九州朝日放送コメンテーター、大学客員教授等に就任後、2023年、北九州市長に就任。



田部 俊彦 ジャズサクソ奏者

大学卒業後、小倉のキャバレーにバンドボーイとして入りサクソを始める。小倉を拠点に九州・中国・四国で活動し、国内外の多くのミュージシャンと共演。2004年から営むライブハウス「ビッグバンド」を本拠地に、現在も日々練習に励む。



大熊 充 うきはの宝株式会社 代表取締役

2019年、超高齢化の進む農村で75歳以上の“ばあちゃん”たちの得意と特性を活かして『生きがい』と『収入』を創出すべく「うきはの宝(株)」を創業。次々と生まれるヒット商品やカフェ経営、「ばあちゃん新聞」の発行など多く注目を集める。



林田 龍也 早稲田大学北九州キャンパス大学院生

早稲田大学院生と北九州工業高等専門学校特命助教の二つの顔を持つ。さらにZ世代の視点で、生涯学習指導者として、『市民センター×サバゲー』等の斬新な福祉コンテンツを創出、手話奉仕員として聴覚障害への理解を広める活動に尽力など、多彩に活躍。



<ファシリテーター>

松永 裕己 北九州市立大学 教授

九州大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得後、現大学へ。2015年には(一社)「ソシオファンド北九州」の立ち上げに加わり、ソーシャルビジネスも支援。行政の各種委員やNPO法人理事など多数就任。

参加申込方法

本イベントは、どなたでもご参加できます。

●電子による申込

二次元コードをスマホで読み取って必要事項を入力の上ご応募ください。



応募締切
9月30日(火)
必着

●往復はがきで参加申込

往復はがき(1枚につき4名様まで)にて、下記の記載要項を参考に必要事項をご記入の上ご応募ください。

[往復 おもて面] 093 582 2407 北九州市保健福祉局 長寿社会対策課 祭典係 城内1番1号	[返信 うら面] ※この面には何も記入しないでください。	[返信 おもて面] 返信 返信	[往復 うら面] 郵便番号 氏名 住所 郵便番号 年齢 電話番号 申込人数 応募者の住所 氏名
---	---------------------------------	-----------------------	--

※定員1,000名。応募多数の場合は抽選となります。
※応募者の個人情報は、入場整理券の発送以外に使用いたしません。

ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



●お問い合わせ／北九州市保健福祉局 長寿社会対策課 TEL.093-582-2407